



パリコレの経験は財産。 感性や発想に大きな刺激をくれました。

ヘアサロンLOYD ヘアスタイリスト 山内かおりさん

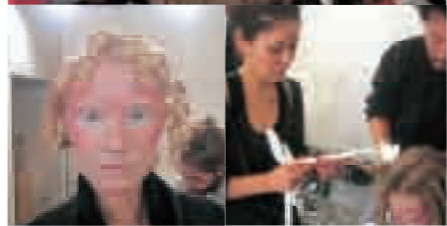
世界中のファッションの流行を作るといわれるパリ・コレクション、通称「パリコレ」。世界のトップデザイナーが、上質な素材を使い、卓越した技術と感性でオート・クチュール（高級仕立て服）の新作を発表する晴れやかな場です。去る一〇月に開催された二〇〇六年春夏パリコレのバックステージに、沖縄から唯一のヘアスタイリストとして参加した山内かおりさんにお話を伺いました。

パリコレの 貴重な経験で得たもの

パリコレで担当したブランドはコムデギャルソンとドリス ヴァン ノッテン。各々三十分の短いショーですが、山内さんは三時間前には現場に入り、統括するフランス人ヘアアーティストの指示を受けて、日仏スタッフ共同で次々とモデルのヘアスタイルを仕上げました。



「驚いたのは、髪の設定に砂糖水を使ったり、髪のカールでタオルペーパーをロッド代わりに巻きつけていたこと。道具に頼らない自由な発想が大切だと実感」。日本



緊張感みなぎるバックステージの風景

の常識とは異なるパリの現場に刺激を受け、その経験を沖縄でも大いに生かしたいと考えています。また、分刻みのバックステージでは、「大変だったけれど、初心に帰るような心地よい緊張感があった」と意識面でも大きな収穫を感じたようでした。

次の世代へ 「夢のバトン」を受け継いで

山内さんが本格的に美容師を志したのは高校生の頃。現在勤務するLOYDの前身に客として通っていた際、オーナーの島袋由美さんに出会いました。島袋さんは沖縄で初めてパリコレのバックステージに参加した大先輩で、山内さんの島袋さんへの憧れはいつしか目標となり、美容学

いにパリコレ行きを実現しました。「先輩たちから多くのことを学び、自分の夢が叶った。今度は私が後輩の夢を応援する番です」。

お客様の新しい魅力を 引き出したい

カットとセットが得意な山内さんは、パーティーや結婚式のためのヘアメイクを依頼されることも多いとか。「お客様一人ひとりの個性や新しい魅力を引き出せたと



スタイルを自在に創り上げる華麗な手さばき

き、見せてくれる笑顔が何よりうれしい」と瞳を輝かせます。また、「お客様と同じ感動を共有できて、一緒に成長できることがヘアスタイリストのやりがい」とも語ります。「夢は思い続けていれば絶対に叶う」——やわらかな物腰の中に強い意志を秘めた山内さんにとって、将来の夢である自身のサロン実現もそう遠い未来のことではないのかもしれない。



ヘアサロンLOYD ヘアスタイリスト

山内かおりさん

1978年、うるま市石川生まれ。美容専修学校卒業後、ヘアサロンLOYDへ入社。2002年、グローバルビューティー・コンGRESS沖縄大会優勝。'04年、同大会沖縄大会にて準優勝、全国大会にて4位入賞。この他、数々の大会で入賞し、TV番組やCMのヘアスタイリングなどでも活躍。'05年10月、2006年春夏パリコレクションのバックステージに参加。

